

作業計画書における作業内容の見える化

Excelを活用し、実際の作業に合わせた図やパーツを作成。誰の目にもわかりやすい作業計画書を作成した。

移動式クレーン作業計画書(クレーン則 第66条の2)

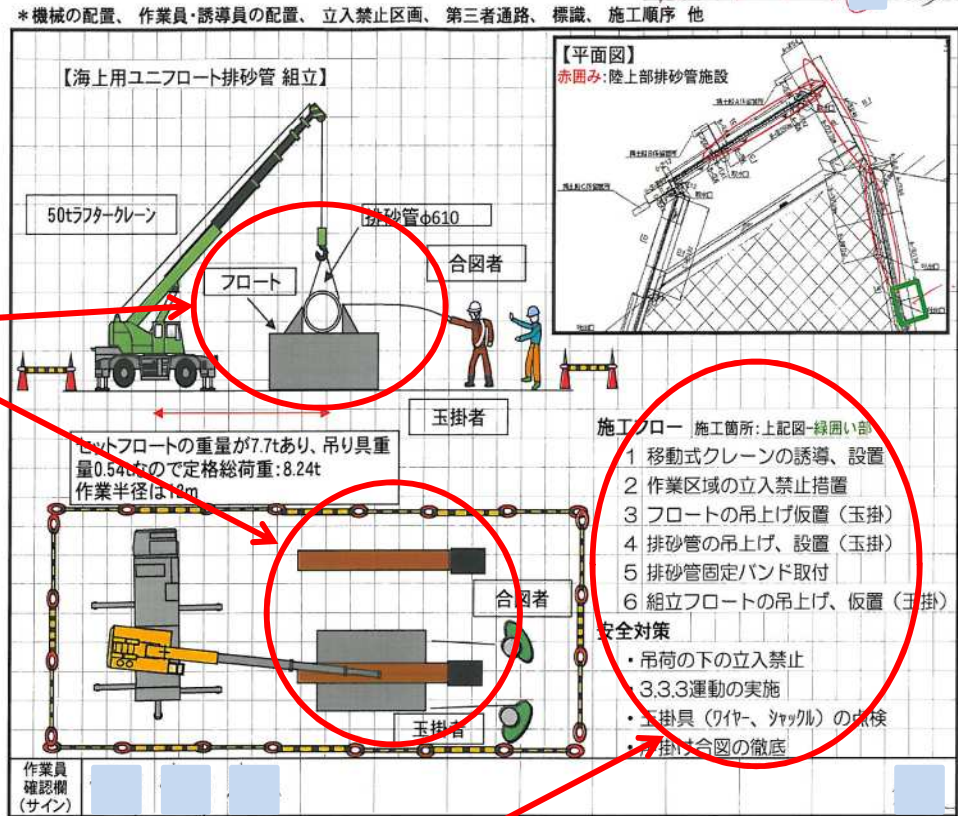
作成日 2014年7月30日 使用期日 2014年7月31日

作業所名	事業者	作成者
使用機械	形式 50t吊ラフタークレーン	最大作業半径時の 20m
	最大吊上げ荷重 50t	定格総荷重 3.90t (フック、吊具等の重量含まない)
	最大地上揚程 40m	フック重量(kg) 主フック 0.42 t 補フック 0.12 t
使用目的	海上用ユニフロート搬入・組立	
選任・指名	作業指揮者 会社名	玉掛け者 会社名
	運転者 会社名	会社名
玉掛方法	玉掛けワイヤー等 ①ワイヤー(18mm) ②ナイロンスリング(mm) ③その他(mm)	
	玉掛け方法 ①(4)点吊 ②玉掛け角度(60)度 ③その他()	
接触防止	旋回範囲 ①監視人 ②バリアード ③トラロープ ④カラーコーン ⑤警報装置 ⑥その他()	
	移動範囲 ①監視人 ②バリアード ③トラロープ ④カラーコーン ⑤警報装置 ⑥その他()	
作業場所	地形 ①平坦 ②勾配()度	
	地盤 ①地質(土砂) ②碎石敷き ③舗装 ④コンクリート ⑤その他()	
転倒防止	路肩の崩壊防止措置 ①誘導者の配置 ②ガードレールの設置、③標識の設置	
	④その他()	
	地盤の不同沈下防止措置 ①鉄板敷き ②地盤改良、③その他()	
障害物線	埋設物 ①無し ②有り(GL-m) 埋設物() 障害物 ①無し ②マンホール ③段差 ④側溝 ⑤その他	
	養生方法() 養生方法()	
	架空線 1. 架空電線(無し) 特高圧、高圧) 養生方法()	
	2. 架空電話線(無し) 有り) 養生方法()	

※搬入・移動経路、車輛誘導、重機旋回方向、合同の届知方法、確認・実施すべき事項などを記載
例:トラックは第一ゲートから搬入しバックで定位位置にセットする。旋回方向は吊荷が道路側に出ないよう旋回し、オペレーターと合同方法で荷上げ

実際の部材の形状、大きさを表現するためのパーツを作成

配置図(作業場所全体を示す平面図。必要に応じて立面図・断面図)



毎日の施工フローを表示